

～初級から楽しく描こう～
第13期 楽しい水彩・パステル

【9月の活動報告】

9月8日(月)

* 1ヶ月余りの夏休みを経て 7/28 以来の久し振りの授業となりました。

◎AM 講義テーマ『水彩静物(3)(植物) 対象物を理解する』

* 静物とは 卓上に載せた対象物を総称しているが、静物画では 対象物をどのように配置出来ているかが極めて重要であり、構図の基本となる統一性を十分に考えて配置をする必要がある。

* 花、植物は 多種多様で、複雑な形態、繊細な構造を持ち、一本でも多種類を混ぜても処理できるし、細部まで描くことも、大まかに印象派風に描くこともできるが、色々な技法を使いこなす必要もある。

◎ 講義テーマ『パステル画作品紹介』

* プロジェクターを使って ドガ、ピカソなど有名画家が描いたパステル画の紹介と解説を頂いた。

◎ 夏休み制作作品の披露

* 受講生が夏休みを利用して思い思いに制作した作品の披露と説明を行い、土方先生より講評を頂きました。

◎PM 実習テーマ 静物画

* 午前中の講義内容を参考にして 各々が持ち寄った花、植物、身近な品々の配置を行い、また自由制作題材を 思い思いに水彩画、パステル画で描き、土方先生が回って指導、デモンストレーション頂きました。



9月22日(月)

◎AM 講義テーマ『水彩風景(1) 風景のポイント(透視画法)』

* 風景画の基本は遠近法であり、平らかな紙の上に物が立体的に存在しているように描く方法の一つで 一種の視覚的トリックである。

* 透視図法には 1点透視、2点透視、3点透視などがあり、消失点の数・位置により 対象物の構図が変わる。

* 自然で美しい絵は バランスが良く、全体の中で7:3の黄金比の割合になっていることが多い。

◎PM 実習テーマ 風景画

* 午前中の講義内容を参考にして 各々が持ち寄った風景写真などを題材にして、また自由制作題材を 思い思いに水彩画、パステル画で描き、土方先生が回って指導、またデモンストレーション頂きました。

